

事業報告書

自令和4年4月1日 至令和5年3月31日

I 法人の概況

1. 設立年月日

平成19年3月28日

2. 定款に定める目的

公益財団法人加藤山崎教育基金は、初等・中等・高等教育における基礎教育及び文化芸術・科学教育をはじめとする教育諸活動への助成、支援を通じ、日本の教育レベルの維持・発展に広く貢献するとともに、我が国の文化芸術及び科学技術の振興に、さらには人材育成の促進に寄与することを目的とする。

3. 定款に定める事業内容

- (1) 学校教育法第1条に定める幼稚園、小学校、中学校、中等教育学校、高等学校及びこれらの一貫教育校への教育現場改善・充実のための物品支援
- (2) 学校教育法第1条に定める小学校、中学校、中等教育学校、高等学校及びこれらの一貫教育校に在学する児童・生徒への奨学金給付
- (3) 助成・支援・表彰等を通じ教育・科学技術の振興に広く貢献している機関・組織等への助成、支援
- (4) 科学技術の振興に資する人材育成のための研修等およびそれに必要な施設の運営
- (5) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

4. 監督機関に関する事項

内閣府公益認定等委員会

5. 主たる事務所の状況

主たる事務所は、東京都世田谷区喜多見 1-18-6 に置く。

6. 役員等に関する事項

■ 理事・監事・評議員

役職	氏名	常勤・非常勤	現職
理事長	山崎 舜平	非常勤	株式会社半導体エネルギー研究所 代表取締役
理事	小野 祥子	非常勤	元 東京女子大学学長
理事	北原 和夫	非常勤	東京工業大学 名誉教授 国際基督教大学 名誉教授 公益社団法人 物理オリンピック日本委員会 理事
理事	榑 裕之	非常勤	国立大学法人奈良国立大学機構 理事長 学校法人トヨタ学園 フェロー 豊田工業大学 名誉学長
理事	高木 展郎	非常勤	横浜国立大学 名誉教授
理事	竹中 良則	非常勤	前 刈谷市長
監事	坪井 裕	非常勤	株式会社 島津製作所 顧問 研究開発担当
監事	山岡 美樹	非常勤	税理士
評議員	大林 義博	非常勤	元 軽井沢町議会議長
評議員	木曾 功	非常勤	前 千葉科学大学学長
評議員	川口 孝嗣	非常勤	前 刈谷市副市長
評議員	佐藤 雅義	非常勤	元 軽井沢町長
評議員	先崎 卓歩	非常勤	独立行政法人日本学術振興会 理事
評議員	田中 保樹	非常勤	北里大学理学部 准教授
評議員	戸谷 一夫	非常勤	元 文部科学省文部科学事務次官
評議員	安原 貴彦	非常勤	みずほ第一フィナンシャルテクノロジー 株式会社 代表取締役社長
評議員	山崎 慶子	非常勤	千葉大学大学院医学研究院 公衆衛生学 講師
評議員	山本 金五	非常勤	元 横浜国立大学教育人間科学部附属 教育デザインセンター 主任研究員
評議員	山本 雅司	非常勤	株式会社半導体エネルギー研究所 取締役相談役 元 資源エネルギー庁長官

令和5年3月31日時点、敬称略

■ 選考委員

役職	氏名	常勤・非常勤	現職
選考委員長	北原 和夫	非常勤	東京工業大学 名誉教授 国際基督教大学 名誉教授 公益社団法人 物理オリンピック日本委員会 理事
選考委員	小野 祥子	非常勤	前 東京女子大学学長
選考委員	北村 公一	非常勤	横浜創英大学 学長
選考委員	手島 利夫	非常勤	元 江東区立八名川小学校校長 日本持続発展教育推進フォーラム 理事
選考委員	二俣 泉	非常勤	昭和音楽大学 教授
選考委員	松田 宗男	非常勤	杏林大学 名誉教授

令和5年3月31日時点、敬称略

7. 許認可に関する事項

該当なし

II 事業の状況

1. 教育助成事業の応募状況及び採択状況

項目	学校区分	令和4年度				参考:令和3年度			
		応募数	採択数	採択率	金額(円)	応募数	採択数	採択率	金額(円)
第16回 教育現場 支援プロ ジェクト	幼稚園	3	0	0%	0	2	1	50%	138,600
	小学校	97	12	12%	5,291,854	72	6	8%	2,106,139
	中学校	61	6	10%	2,443,655	37	3	8%	1,216,680
	高等学校	69	1	1%	122,000	35	3	9%	1,280,290
	中等教育学校	1	0	0%	0	0	0	-	0
	義務教育学校	0	0	-	0	1	0	0%	0
	合計	231	19	8%	7,857,509	147	13	9%	4,741,709
第16回 加藤山崎 奨学金	小学校	10	4	40%	80,000	8	7	88%	140,000
	中学校	89	55	62%	1,650,000	100	77	77%	2,310,000
	高等学校	372	202	54%	10,100,000	362	278	77%	13,900,000
	合計	471	261	55%	11,830,000	470	362	77%	16,350,000
第14回 加藤山崎 修学支援 金	小学校	11	3	27%	300,000	17	12	71%	1,150,000
	中学校	101	32	32%	3,500,000	154	127	82%	12,850,000
	高等学校	394	178	45%	26,110,000	492	404	82%	58,310,000
	合計	506	213	42%	29,910,000	663	543	82%	72,310,000
支援額・助成額総計					49,597,509				93,401,709

(1) 第16回教育現場支援プロジェクト

教育現場における設備・備品の整備や文化・芸術・科学に関する諸活動促進のための物品購入支援を行う事業。全国の国公立の幼稚園・小学校・中学校・高等学校・中等教育学校・義務教育学校及びこれらの一貫教育校を対象に、令和4年5月初旬から6月下旬まで応募を受け付けたところ、全国各地の学校から231件の応募があった。支援希望物品を6種類に分類した上で、分類ごとに選考を行った。

選考委員による書類選考を経て、別添のとおり19校に物品購入支援を行った。支援額の合計は、7,857千円であった。

(2) 第 16 回加藤山崎奨学金

学業全般若しくは文化・芸術・科学分野のいずれかで優秀な成績を修めている児童・生徒が、更なる学業及び技能の向上を図ることができるよう、奨学金の給付を行う事業。

小学 5 年生・中学 2 年生・高校 2 年生を対象に、令和 4 年 5 月初旬から 6 月中旬まで応募を受け付けたところ、全国各地から 471 名の応募があった。

選考委員による書類審査を経て、別添のとおり 261 名への給付を行った。助成額の合計は、11,830 千円であった。

(3) 第 14 回加藤山崎修学支援金

学業への強い意欲を持ちながら家庭等の事情により修学が困難な児童・生徒に対して、児童・生徒が卒業するまでの間に最大 3 回、奨学金の給付を行う事業。

小学 4, 5, 6 年生・中学生・高校生を対象に、令和 4 年 5 月初旬から 6 月中旬まで応募を受け付けたところ、全国各地から 506 名の応募があった。

選考委員による書類審査を経て、別添のとおり 213 名への給付を行った。助成額の合計は、29,910 千円であった。

上記(1)～(3)の支援額・助成額の総計は、49,597 千円であった。

(4) 令和 4 年度加藤山崎教育基金贈呈式

令和 4 年 10 月 16 日、日本学士院において、令和 4 年度加藤山崎教育基金贈呈式を開催した。贈呈式では、贈呈証・認定証の贈呈のほか、来賓・選考委員による講話や、支援対象校及び支援対象者による挨拶が行われた。

2. 人材育成事業の結果状況

(1) 人材育成研修

① 奨学金受給者のフォローアッププログラム

加藤山崎教育基金 軽井沢研修所での開催を計画していたが、新型コロナウイルス感染症の状況を考慮し、オンラインに変更して開催した。

名称 : 軽井沢教室

目的 : 自然や科学への理解を深め、豊かな人間性や創造力を育むこと

② 物理オリンピック日本委員会との研修合宿の共同開催

加藤山崎教育基金 軽井沢研修所での開催を計画していたが、新型コロナウイルス

感染症の状況を考慮し、中止した。

- 名称 : 国際物理オリンピック 2023 日本代表候補者秋合宿
 目的 : 国際物理オリンピックに向けて各自の技能や、日本代表選手候補者としての品格を高めること

(2) 軽井沢研修所の運営

昭和 35 年に加藤与五郎博士によって設立された軽井沢研修所の運営事業。加藤博士が私財を用いて設立し、自ら講師として研修を行った研修所を保存するに留まらず、上記(1)を含む人材育成事業等を行う場として有効活用することを目的とする。

令和 4 年 4 月下旬から令和 4 年 11 月中旬までを開所期間とし、大学・学会等による研修・会議・学術講演会等を実施する場として、施設・設備の提供を行った。開所期間中の研修所運営収入は、3,702 千円であった。

III 庶務事項

1. 役員会等に関する事項

(1) 理事会

当財団の理事会を次のとおり開催し、それぞれの議案を承認可決した。

第 52 回理事会

- 開催日 令和 4 年 5 月 11 日 (オンライン会議)
 議事事項 第 1 号議案
 「令和 3 年度事業報告ならびに決算報告承認の件」
 第 2 号議案
 「第 33 回評議員会開催及び議案の件」

第 53 回理事会

- 開催日 令和 4 年 7 月 19 日 (書面決議)
 議事事項 第 1 号議案
 「理事長選定の件」

第 54 回理事会

- 開催日 令和 4 年 8 月 29 日 (オンライン会議)
 議事事項 第 1 号議案
 「令和 4 年度助成三事業支援先承認の件」

第 55 回理事会

- 開催日 令和 5 年 1 月 12 日 (書面決議)
 議事事項 第 1 号議案
 「第 34 回評議員会開催及び議案の件」

第 56 回理事会

開催日 令和 5 年 3 月 22 日
開催場所 一般財団法人材料科学技術振興財団 中会議室
(オンラインとのハイブリッド形式)
議事事項 第 1 号議案
「令和 5 年度事業計画(案)・収支予算(案)承認ならびに
教育助成事業安定化基金・研修所運営安定化基金の取
り崩し承認の件」

(2) 評議員会

当財団の評議員会を次のとおり開催し、それぞれの議案を承認可決した。

第 33 回評議員会

開催日 令和 4 年 6 月 15 日(書面決議)
議事事項 第 1 号議案
「令和 3 年度事業報告ならびに決算報告承認の件」
第 2 号議案
「任期満了に伴う理事改選及び選任の件」
第 3 号議案
「任期満了に伴う監事改選及び選任の件」
第 4 号議案
「任期満了に伴う評議員改選及び選任の件」

第 34 回評議員会

開催日 令和 5 年 1 月 26 日(書面決議)
議事事項 第 1 号議案
「監事辞任に伴う補欠監事選任の件」
第 2 号議案
「評議員選任の件」

(3) 選考委員会

令和 4 年度選考委員会

開催日 令和 4 年 8 月 17 日(オンライン会議)
議事事項 I 各プロジェクトの予算と応募状況について
II 助成 3 事業選考

2. 理事・監事・評議員及び選考委員の就退任に関する事項

理事

・退任 令和 4 年 6 月 15 日 小野 元之

監事

・退任 令和5年 1月26日 木曾 功

・就任 令和5年 1月26日 坪井 裕

評議員

・退任 令和4年 6月15日 加藤 國美

・就任 令和5年 1月26日 木曾 功

事業報告附属明細書

令和4年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当の事項はありません。

〈別添〉

第16回教育現場支援プロジェクト支援先一覧

都道府県	学校名	代表希望物品	支援金額
宮城県	仙台市立根白石小学校	校庭朝礼台	¥183,500
茨城県	古河市立古河第二小学校	グラウンドの整備	¥1,430,000
栃木県	宇都宮市立横川中央小学校	ミュージックベル・トーンチャイム	¥149,600
埼玉県	春日部市立武里小学校	65型大型モニター・キャスター付きスタンド	¥168,300
千葉県	千葉市立生浜小学校	書画カメラ	¥303,600
東京都	八丈町立大賀郷中学校	駐輪場の照明設置	¥485,540
東京都	世田谷区立玉川小学校	体育館用暗幕	¥599,940
滋賀県	守山市立河西小学校	大判プリンター	¥496,100
京都府	京都市立太秦中学校	体育館センター仕切りネット補修	¥395,175
大阪府	門真市立北巣本小学校	図書	¥87,483
大阪府	大阪府立槻の木高等学校	デジタル生物顕微鏡	¥122,000
大阪府	和泉市立富秋中学校	跳び箱・ロイター板	¥373,340
大阪府	富田林市立喜志中学校	スポーツ軽量四方連結マット	¥435,600
兵庫県	神戸市立御影小学校	時報チャイム設備改修	¥203,280
兵庫県	尼崎市立成徳小学校	池の老朽化に伴う漏水修繕	¥594,000
和歌山県	日高川町立寒川第一小学校	校舎雨漏り修繕及び大時計改修	¥876,051
広島県	三原市立本郷中学校	体育館暗幕カーテン	¥523,000
山口県	岩国市立周東中学校	体育館等で使用する大型のモバイルスクリーン	¥231,000
山口県	下松市立豊井小学校	簡易式プラネタリウム修繕	¥200,000

給付金額合計

¥7,857,509